

ドン・キホーテ走る★目次

恋愛と野球 2

「世間」とクレーム 6

「世間話」と「社会話」 10

男の性器と女の性器 14

「ニューアカ」と「ソーシャル事件」 18

億劫と一人旅 22

ロンドンとラーメンブーム 26

人間の起きている一生の時間は同じ、という確信 30

アンコールとカーテンコール 34

官邸は撮影禁止 38

公共ホールと「禁忌」と「呪縛」 42

元小学校がアートのスペースになるということ 46

「ただし、イケメンに限る」が炎上した日 50

アドバイスと成長 54

「圧力」と「原発」と名作映画 58

図書館と逃げ場所 62

日本は「橋の国」である 66

「デモ」は無意味でも万能でもない 70

質のよい睡眠 vs 朝の光と世間のシグナル 74

作品に対して有効なアドバイスをするということ 78

戦争のリアルを語り続けるということ 82

アイマックスシアターとすきつ歯 86

CIAとサボタージュ・マニユアル 90

「ニンジャ」とクール・ジャパン 94

生まれながらの詩人谷川俊太郎さんのこと 98

「まだ希望はある」三冊の本 102

死人が出る祭りと創作の秘密 106

夫婦同姓と「見える化」 110

正月にふさわしいブラジャーの話題 114

「成人式」が荒れる理由 118

「超整理法」から「断捨離」へ 122

たった一人、ヒットラー暗殺を計画した男の映画 126

- 人生と賢者タイム 130
- バカボンのパパとコミュニケーション 134
- 不倫と殺人 138
- 不倫と原発 142
- 祝連載1000回記念対談前編 146
- 祝連載1000回記念対談後編 150
- 自分も社会も不寛容になっている？ この作品を再演する理由 154
- 好きになるか嫌になるか外国人観光客 158
- あらゆる自粛に反対します 162
- ネット炎上のカラクリ 166
- ろくでなし子さんが「完全無罪」にならなかった理由 170
- 蜷川幸雄さんのこと 174
- 『日本会議の研究』について 178
- オバマ大統領の広島演説に思わず涙ぐんだ理由 182
- 二重まぶたを目指し、アイプチ・デビュール？ 186
- 石原さんと舩添さんでは態度の違うマスコミ 190

- 2割の働かないアリの存在が組織を維持する理由 194
- アイプチを使って分かった衝撃の事実と困っていること 198
- チエルノブイリ事故から2年後に書いた『天使は瞳を閉じて』、再演 202
- リアルとフィクションのつながり 206
- 待ったなしの舞台初日と58歳の誕生日 210
- 「いじめ」と奥田愛基さんとクラスメイトと 214
- リオ五輪の閉会式とシン・ゴジラ 218
- 「政治」と「報道」の一体化の歴史を伝えるこの一冊 222
- 芝居と筑紫哲也さんのこと 226
- 高熱とマキタスポーツ 230
- 「うな子」動画のクリエイターは確信犯か？ 234
- へろへろのぼろぼろのとほほです 238
- TPPの著作権の話 242
- 共通の時間意識と過労死の問題 246
- サバイバーズ・ギルトとは何か 250
- あなたは何時間寝ていますか？ 254

- 新しいメディアがもたらすもの 258
- 国旗を燃やす自由について 262
- 『鶴の恩返し』と居続けること 266
- ゲイとハゲと 270
- 七味五悦三会と食の思い出 274
- 身体と思考の運動について 278
- 紅白歌合戦のツイートについて 282
- 表記の統一に反対します 286
- マッサージのサービスについて 290
- 凄まじい内容の北朝鮮のドキュメント 294
- 戦争と日常の話 298
- 『ドラえもん』の舞台化について 302
- うつのトンネルを抜けたマンガ 306
- メジャーになることとテレビに出ること 310
- 舞台版『ドラえもん』は間違いなく面白いのに 314
- 零細企業社長と新入社員 318

- 新発売の小説について 322
- 入れ墨と2020年のこと 326
- 夫のちんぼと宮沢賢治 330
- ストレスとキンドル 334
- 頭痛とバイト敬語 338
- ロースがカルビになっていく！ 342
- 政治とお笑いと民主主義 346
- 『ベター・ハーフ』再演します 350
- 休憩時間とノンアルビール 354
- 池上無双と政治家 358
- 芥川賞が文学嫌いを増やしている 362
- 半ズボンと高校野球 366
- 『青空に飛ぶ』と特攻 370
- 心を開くことのメリットについて 374
- ワークシヨップにはいろんな人がやってくる 378
- 『青空に飛ぶ』とAmazonランキング 382

武井咲さんとTAKAHIROさんと 386

三里塚闘争の傑作ドキュメント 390

吐いてでも食べさせる徹底した熱心な指導の恐ろしさ 394

難しい名前の手術を受けました 398

ちばてつやさんの長寿の理由と漫画家としての原点 402

民主主義は最悪の政治形態らしい 406

歴史を前進させる戦いに挑んでいる大阪の女子高生へ 410

日本型組織と特攻隊 414

本一冊、チケット一枚を売るということ 418

眼瞼下垂手術と肩こり 422

演劇系大学と就職率 426

あとがきにかえて 430

本書は『週刊SPA!』（扶桑社）2015年5月5・12日号と2017年12月26日号に掲載された「ドン・キホーテのピアス」を加筆・修正したものです。

ドン・キホーテ走る

恋愛と野球

この原稿が活字になる頃には、『ベター・ハーフ』の大阪公演も終わり、東京凱旋公演というのを週末にやる予定になっています。

久しぶりに書いたがつつりとした恋愛物語だったのですが、ありがたいことに好評で、キャストもスタッフも大変喜んでいきます。

ツイッターやアンケートの反応にも、「今日、『ベター・ハーフ』を見た勢いを借りて、告白した。撃沈した」とか「56歳ですけど、恋がしたいです。いえ、します！」なんていう前向きというか、向こう見ずというかポジティブな反応をいろいろともりました。

が、当然、光あれば影もあり、「どうせ恋愛なんか、俺には関係ないし」とか「40歳まで、恋愛とは無縁の生活を送ってきました。これからもそうでしょう。あきらめます」なんていう反応もありました。

恋愛はまだだけど、

千本ノックしてくれる相手を見つけた。



恋愛をしたくない、と思っっているとしたら、それは本人の意志ですから大きなお世話なんですが、もし、

「恋愛なんかできるわけない」「恋人なんか絶対にできない」「誰も私を愛してくれない」ということなら、ちよつと違うのになあと僕は思っています。

「大リーグの試合に出たい」と40歳の素人が言っていたら、「それは無理でしょう」と断言します。けれど、

「どんな場所でもいい。野球がしたい」という希望なら、全然、可能だと思うのです。

「大リーグ」と「草野球」の違いは、「大観衆」「高額な報酬」「テレビ放送」「野球技術」とたくさんあるでしょうが、逆に考えれば「野球をすること」という楽しみでは共通す

る部分が大きいと思います。

「球を打つ」「投げる」「走る」「守る」「バントする」……それらは、「野球そのもの」がもつ楽しみです。「大リーグ」だけが野球で、原っぱでやる「草野球」は野球じゃない、という人はいないと思います。野球にはいろんな野球があつて、それぞれのレベルで楽しめばいいとみんな思っているはずです。

が、恋愛は残念ながら、こんな自由な考え方はされていません。「友達に見せて恥ずかしくない相手」「友達がうらやむぐらいの相手」「可愛い子」「それなりの社会的地位」なんて、いろいろと「周りの視線」や「自分なりの水準」を持つ人が多いのです。路地裏でやる草野球を恥じる人はいないのに、ブサイクや社会的弱者との恋愛を恥じる人は多いのです。

そもそも、恋愛の楽しみとはなんでしょう。

それは例えば、「今日あつた楽しいことを話して、また楽しい気持ちになる」とか「今日あつた哀しいことを話して、少しは気持ちが楽になる」とか「休日にとどこかに一緒に出かける相手がいる」とか「二人で美味しい食事をする」とか「人肌に触れる」とか「セックスをする」とか「夜中、不安に目が覚めて、相手の胸に顔を埋める」とか「面白い経験をした時にすぐに話したくなる」とか「美しい景色を見た時、もう一度相手とこの景色を見たくなる」とか、いろいろでしょう。

これは、相手が誰でも感じることできる「恋愛の素晴らしさ」です。大リーグだろうが草野球だろうが、共に共通している「野球の楽しさ」と同じです。

「恋愛なんかできない」と自分を卑下している人は、「自分は大リーグには出場できない」と悲観しているのです。脳内で「それなりに可愛い子」「イケメン」など「高水準の相手」を想定しているのです。逆に言えば「自分は野球をするなら、大リーグ、譲っても日本のプロ野球レベル」と思い込んでいるのです。自分は草野球しかやったことがないのに、です。

そういう人は、草野球にやっと出られるぐらいの相手を想定して、「誰も私を愛してくれない」とは言っていないのです。けれど、草野球レベルを想定することが、哀しくミジメなことでしょうか。路地裏で草野球をやった人なら、わかります。それは決してミジメではなく、それどころか、「野球の楽しさ」に溢れていたと。

恋愛も同じです。草野球レベルの自分と同じレベルの人と始める恋愛にも、たっぷりと「恋愛の素晴らしさ」はあるのです。

観客席に長くいると、大リーグを好み、草野球をバカにします。が、実際にやってみると草野球の素晴らしさに驚くのです。

まずは草野球の相手を見つけることが人生には大切だと思っているのです。

図書館と逃げ場所

8月25日に、鎌倉市図書館の公式ツイッターがつぶやいた言葉が、一週間ほどで、10万ツイートを越えました。話題になったので、見た人も多いでしょう。僕も、すぐにリツイートしました。「もうすぐ二学期。学校が始まるのが死ぬほどつらい子は、学校を休んで図書館へいらっしやい。マンガもライトノベルもあるよ。一日いても誰も何も言わないよ。9月から学校へ行くくらいなら死んじゃおうと思ったら、逃げ場所に図書館も思い出してね」

このツイートは、いくつかの点で非常に優れていると感じます。

一つは、これが税金で運営されている組織の「公式アカウント」の発言だということです。「公式」で、このレベルの柔軟なつぶやきはなかなかできません。

予想通り、このツイートが話題になった後、「鎌倉市の教育委員会がつぶやきの削除を検討していた」というニュースが流れました。



取材したJ-C A S Tニュースによると、削除を検討した理由は、「ツイートの中に、『死ぬほどつらい』『死んじゃおうと思ったら』という言葉があること」だと言います。

「26日のうちに、市教委の各部署から10人ほどが集まってツイートのことを話し合うと、『これらの言葉は、死を連想させる』としてツイートを削除すべきとの意見が数人から出た。つまり、ツイートを讀んだ子供達の自殺を誘発してしまうのではないか、という懸念だ。それは、新聞社などが特集を組むと自殺を誘発しないかと扱いに慎重になると同じことだ」という記事でした。

あらゆる角度からの突っ込みに身構え、少しでも問題の原因になりそうなことをつぶしていこう、という「お役所体質的発想」なら、この

判断は間違っていないと思います。

ただし、そうなると、世の自治体関係の「公式アカウント」のほとんどのように、「ただ、事業告知やイベント内容」だけしかつぶやけなくなり、結果的に、誰も関心を向けなくなるのです。もちろん、それでも、「情報を発信している」という大義名分は立ちますから、何の問題もありません。

鎌倉市図書館のツイートが素晴らしいのは、そういう「誰が考えても安全な方法」から遠く離れて、「内容のあること」をつぶやいたことです。一人の女性司書の言葉だそうです。本当に素敵だと思います。

そして、このツイートを削除しなかった図書館長も同じく素敵です。

このツイートが素晴らしい二つ目の理由は、図書館を「逃げ場所」としてちゃんと定義したことです。

このツイートに対して図書館は、こんなつぶやきをしたんだから、学校をさぼった子供達に対するフォローができるんだらうなというような批判が来たそうです。子供をほったらかしにすれば、不登校助長につながるという指摘です。

ですが、何も言わず、声もかけず、放っておくからこそ、「図書館」は逃げ場所になれるのです。

一見、逃げ場所のふりをしながら、「根掘り葉掘り聞かれる場所」ならば、子供達は絶対に来ないだろうと断言できます。

図書館とは本来、そういう場所なんだ、という言い方もできますが、そもそも「フォロー体制ができないなら、『逃げ場所』として名乗りを挙げてはいけない」なら、子供達が生き延びられる場所は、うんと少なくなるでしょう。

9月1日が、子供達の自殺率が一年で最も高まる、ということから、NHKの番組の取材を受けました。

本当にいじめられている時は、「自分は何をしたらいのか」という適正な判断ができません。ただ、現実が嫌で、でも、どうしたらいいかわからず、日常を繰り返すしかないのです。

そこで、泣いたり抗議したり大人に現状を訴えたりできるのは、まだましな子供達なのです。

本当に追い詰められている子供は、何を始めていいのか分かりません。そういう時に、「手軽な」「逃げ場所」を、ひとつひとつ挙げていくことは、「死ぬ可能性」を減らします。

「図書館」のツイートに対して、「僕は『楽器売り場』に助けられました」とツイートしている人がいました。一日、楽器をいじりながら時間をつぶしたのです。逃げ場所の情報は多ければ多いほどいいのです。

二重まぶたを目指し、 アイプチ・デビュー？

『ためしてガッテン』がリニユールした『ガッテン！』を見て、悶々としております。

まぶたが落ちてきて、目が隠れている人は、それが原因で激しい肩こりになることがある、なんていう内容だったのですよ。

どういうことかと言うと、まぶたが老化など様々な原因でたるんでしまうと、瞳の上にどーんと落ちてくるわけですね。

で、まぶたの力だけでは目が開かなくて、視界が狭くなってしまいうから、これはいかんと、代わりに「おでこの筋肉」を使って、人は無意識にまぶたを持ち上げようとするんですと。

この時、おでこにシワが入り、常におでこの筋肉が緊張した状態になります。

じつは、おでこの筋肉は、後頭部・肩・腰の筋肉とつながっていて、おでこの筋肉が緊張する

鴻上氏

肩こり解消のため



アイプチデビュー!

と、その緊張が全身に伝わり、頭痛・肩こり・腰痛を引き起こしてしまうことがある、なんてことなのですよ。

んで、それを予防するためには、目をパッチリにする手術でまぶたを持ち上げるか、メイク用品でまぶたを持ち上げるかすればいいっていうのですよ、『ガッテン!』は。

番組では、頭痛・肩こりに悩む5人にパッチリメイクをしてもらって一週間経過してもらい、見事にこりや痛みが改善するという結果が出ていました。

僕の顔を知っている人なら、「ああ、鴻上はまぶたが瞳を隠しているな。目がそもそも、細くてよく見えないもんな。この前、イラストを描いている中川さんのマンガに、鴻上本人が登場してたけど、目はずっと一本の線だったもん

ね。瞳なんかまったく描かれてなかったもんね」と気付くことでしよう。

はい、あたしや、老化とかそんな前からまぶたが瞳を隠してるんですね。

忘れもしません、中学校の時。仮性近視になってどんどん視力が低下し、毎月、眼科に通ったことがあります。

眼科のおばちゃん看護師は、僕の視力検査をするたびに、「ほらほら、よく見ようとして目を細めない。そのまま、見るの！」と怒りました。僕は毎回、「いえ、細めてないです。そのままです」と、口に出すと怖いから心の中で言っていました。

よく「笑うと目がなくなる」なんて言われる人がいますが、おいらは初めからないのね。

で、おいらは、『発声と身体のレッスン』なんていう本を書いて、自分の体のことはそれなりに意識してるんですが、ずっと、「この激しい肩こりはどこから来ているんだろう？」と思っていたのですよ。

こりそうになると、意識的に力を抜いて、なるべく悪化することを避けてきましたが、放っておくと、すぐに肩の緊張が高まる身体をずっと考えていました。

それが、『ガッテン！』を見て、「こ、これかもしれない……」とテレビの前で愕然としたのです。

メイク用品でまぶたを持ち上げるといえるのは、女性なら全員が知っているだろう、「アイプチ」

系の商品のことですわね。

手術を受けるつもりはないですが、アイプチでまぶたを持ち上げれば、つまりは、二重にすれば、おいらの肩こりは解消するかもしれない！ のですよ。

しかし、ああた、ここまで来て、二重まぶたにするって、どーよ？

それなりに顔を知られて、「鴻上の顔はさすががしいままでに、一重まぶたで一本の線」と思われているおいらが、50歳を越えて、突然、二重まぶたになったら、君はどう思う？

絶対に腹の奥底で笑わないか？ いや、そんなことどーでもいいかもしれないけど、なんかの間違いで、指原莉乃ちゃんの泣きながらアイプチが見えてる有名な写真みたいに、おいらも笑いながらアイプチが見えてる写真が朝日新聞になんかインタビュウの時に載ったらどうする？

でも、目がぼつちりになって激しい肩こりが消えるのなら、こんな素敵なことはない、とも思うのよ。

ああ、私はハムレットやリア王のように苦悩している。

二重になったと笑う人に「美容ではない。肩こりのためなのだ！」と叫ぶのか。私は、生まれて初めてアイプチを買うのか。生まれて初めてつけるのか？ ああ。

鴻上尚史 (こうかみ・しょうじ)

作家・演出家。愛媛県生まれ。早稲田大学法学部出身。
1981年に劇団「第三舞台」を結成し、作・演出を手がける。
現在はプロデュースユニット「KOKAMI@network」と若手俳優を集め旗揚げした「虚構の劇団」での作・演出が活動の中心。舞台公演の他には、エッセイスト、小説家、テレビ番組司会、ラジオ・パーソナリティ、映画監督など幅広く活動。桐朋学園芸術短期大学特別招聘教授。

ドン・キホーテ走る

ドン・キホーテのピアス18

2019年7月1日 初版第1刷印刷

2019年7月7日 初版第1刷発行

著者——— 鴻上尚史

発行者——— 森下紀夫

発行所——— 論創社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル

tel. 03(3264)5254 fax. 03(3264)5232

振替口座 00160-1-155266 <http://www.ronso.co.jp/>

イラスト——— 中川いさみ

ブックデザイン—— 奥定泰之

印刷・製本—— 中央精版印刷

ISBN978-4-8460-1832-0

©2019 KOKAMI Shoji, Printed in Japan

落丁・乱丁本はお取り替えいたします。